

南三陸の野鳥

南三陸地域の豊かな山々や森林、海岸線は、数々の種類の野鳥にとって理想的な環境です。それどころか、約 260 種類の鳥が毎年少なくとも一年のうちの一時期をこの地域で過ごすことが知られています。

おそらく、最も雄大なのは、絶滅危惧種で南三陸の代表的な鳥でもあるニホンイヌワシです。その他の猛禽類には、オオワシ、ミサゴ、クマタカなどがいます。さらに、カモメやカモ、珍しいコクガンなど、豊富な海草をエサとし、この地域で越冬する多種の水鳥もいます。オオコノハズクもこの地域に生息しています。